



広報

いながわ

平成12年(2000年)4月15日第576号

町花
つつじ



町木
松



昭和46年4月1日制定

編集・発行 猪名川町役場町長公室広報広聴係

〒666-0292 兵庫県川辺郡猪名川町上野字北畑11-1 電話番号 0727 (66) 8707 ファックス番号 0727 (67) 2255
ホームページアドレス (URL) <http://www.town.inagawa.hyogo.jp> 電子メールアドレス koho@town.inagawa.hyogo.jp

毎月1日・
15日発行



まもっていきこう 未来の安心

地籍調査を実施します

地籍調査とは

法務局(登記所)に備え付けの
字図や登記簿は、明治の地租改
正当時に作成されたもので、土地
の境界が不明確であったり、測量
が不正確であったりします。

町では、本年度から地
籍調査事業を進めていき
ます。
地籍調査は、土地の所
有者、地番、地目の調査
や地積(面積)の測量を
行うもので、この調査で
得られる成果は、様々な
面に活用することができます。

今後、説明会を開催し、
調査を進めますので、み
なさんのご協力をお願い
します。

なぜ地籍調査が必要 なの?

私たちに戸籍があるように、土
地にも土地の戸籍「地番、地目、
地積、所有者」があります。これ
が地籍です。

この地籍が、字図や登記簿に
記載されて初めて土地に関するい
ろんな権利が法的に保護されま
す。このように字図や登記簿は
とても重要な書類ですので、これ
らの書類が正しくない、次のよ
うなトラブルが発生する恐れがあ
ります。

▽自分の土地に家を建てようと
したら、隣の人の土地をはみ出
していると言われた
▽土地を買ったら、面積が違っ
ていた
▽洪水などによって自分の土地
がどこかわからなくなった

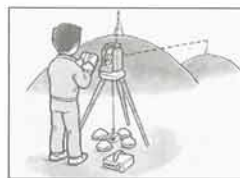
このように、不完全な状況では、
皆さんの大切な土地を守ることが
できないばかりでなく、境界紛争
の原因にもなります。また、災害
などで境界杭がなくなってしまう
たり、あるいは、土地の形が変わ
ってしまうと、現在の字図では
復元することができません。

このことから、地籍調査により、
進歩した測量技術と所有者間にお
けるお互いの境界確認を基礎に、
その土地を測量し、正しい地図と
簿冊を作成することが必要となり
ます。

地籍調査の効果

地籍調査は、土地に関するあら
ゆる施策の基礎資料として利用さ
れます。また、地籍調査を行うこ
とによる主な効果として、次のよ
うなものがあります。
①土地の権利関係が明確になる
②境界杭の復元が可能になる
③土地の売買、貸借が実測値で
行えるので、売買や貸借が安心し
ける

地籍調査の手順



①基準点測量



②一筆地調査



③地籍測量



④閲覧

教職員の異動

教育委員会では、四月一日で
次のとおり教職員(管理職以上)
の異動を行いました。()内は旧
任。

【校長】▽猪名川小学校▽滝本
幸子(大島小学校校長)▽阿古谷
小学校▽大西経二(猪名川小学校
校長)▽大島小学校▽大塚恒年
(阿古谷小学校校長)▽松尾台小
学校校長

学校▽橋口保弘(松尾台小学校教
頭)▽中谷中学校▽長岡一生(猪
名川中学校校長)▽猪名川中学
校▽中井重樹(中谷中学校校長)
【教頭】▽松尾台小学校▽前西
義弘(つつじが丘小学校教頭)▽
つつじが丘小学校▽藤瀬龍生(猪
名川小学校教頭)
【退職者】▽島田勉(松尾台小
学校校長)

ごみは資源、ごみの分別とリサイクルの推進を!

集団回収奨励金のしくみ



資源ごみの集団回収にご協力を!

集団回収奨励金について

集団回収とは各地域の家庭から
収集した新聞などの古紙類やア
ルミ缶などを廃品回収業者に引き
渡し、リサイクルを進めながら地
域のコミュニティを深めようとす
る運動です。現在、町内の自治会
や子供会など、三十一団体が活動
をされています。
町では、集団回収を実施する団
体に対して奨励金を交付していま
すが、集団回収をさらに推進す
るため、これまで回収額一キログラ
ム当たり五円であった奨励金を、四
月実施分から一キログラム当たり八
円に改定しました。
ごみの減量化のためにも、皆さ
んの一人ひとりが集団回収に参加
いただくようご協力をお願いしま
す。
▽集団回収団体として登録でき
る団体の要件
①町内の自治会、PTA、子供
会、老人会、婦人会などの営利を
目的としない地域の団体
②構成世帯又は構成員が、おお
むね20世帯以上または、20人以上
の団体
③原則として、古紙類、新聞、
雑誌、ダンボールなど、布類、
アルミ缶などの集団回収を定期的
に実施する団体
④地域の世帯数が少なく資源が
集まらないなどの理由で集団回収
が行えない場合は、近隣自治会の
団体と回収日、回収場所などを調
整していただくといった方法も可
能です。
問い合わせはクリーンセンター
(☎68・0811)へ。

いながわ特派員

とびきり 報告

野鳥を楽しもう!!

バードウォッチングのすすめ



今年はもちろん、ウグイスの声を聞きました。ウグイスはもういろいろな鳥のさえずりが聞こえ始めました。猪名川町は、たくさん野鳥たちと出会う環境がいっぱいあります。日差しが、一日と明るく暖かくなってきた頃には、野鳥たちの活動も活発になってきます。

そこで今回は、美しいさえずりで私たちを楽しませてくれる野鳥にスポットをあて、双眼鏡を持ってバードウォッチングを試してみます。



特派員
上田 美佐子



特派員
小林 悦子

庭でバードウォッチング

牛島さんご夫婦(伏見台)をお訪ねしてお話を伺いました。

牛島さんご夫婦は、猪名川町の自然に魅せられて町民になってから、もう二十一年になります。



▲夫婦で自然を楽しんでいます

牛島さんの自宅の庭には、南天やうめなど、千両、万両などの野鳥が好む実のなる木を植えており、食物が少なくない時期には野鳥にとって小さな楽園です。その実や蜜を食べに来る十数種類の野鳥を、窓越しにのんびり図鑑を見ながら観察を楽しんでいるそうです。室内からの観察のため、鳥たちも人の気配をあまり感じないのか、ゆっくり木の実をついばんだり、土の中の虫を採ったりしています。

「牛島さんの庭には、南天やうめなど、千両、万両などの野鳥が好む実のなる木を植えており、食物が少なくない時期には野鳥にとって小さな楽園です。その実や蜜を食べに来る十数種類の野鳥を、窓越しにのんびり図鑑を見ながら観察を楽しんでいるそうです。室内からの観察のため、鳥たちも人の気配をあまり感じないのか、ゆっくり木の実をついばんだり、土の中の虫を採ったりしています。」



▶庭に出て特派員に説明する牛島さん



▲登り尾公園で見られる野鳥達

登り尾公園でバードウォッチング

いつも十羽ぐらいの団体が一緒にいたりします。また、ムクドリはねずみもちの実を食べるには大きなふんを落とすので、「バクタン」とニックネームをつけていたり、ヒヨドリは、せみを取ったり、他の鳥達を追いかけるので、「ギャング」と呼んでいるなど、野鳥とのふれあいを楽しんでいるのが、よく分かりました。

鳥の話をしている牛島さんとは、とても楽しそうに、私も鳥になって牛島さんのお庭で、木の実をついばんでみたいと思いました。

三月月でも紹介した白金にある登り尾公園には、野鳥観察のスペースや、巣箱があり、野鳥を身近に感じる事ができます。この公園には、ヒヨドリ、ウグイス、ホオジロ、カワヒラ、ヤマガラ、シジュウカラなどの野鳥を見かけることができます。本当に出会えるのかと、双眼鏡を持ちバードウォッチングを体験してみました。

真っ先に目撃したのはホオジロです。これに止まり、登り尾公園とのお話を伺った中で「チッチー」という声で鳴いていました。求愛の叫びか、それともテリトリの宣言か、その鳴き声を聞いていたと、あたりいっばい春がみなぎってくるのを感じました。ホオジロの歌うような鳴き声をまねたりして見ると、土の中の虫を上手に採っているそうです。目の周りに白い輪があるメシロは、ツバキの花の蜜を吸いにきます。エナガは、スズメより少し小さく、

編集後記

山を歩いて花ならゆくり眺めて、図鑑で調べることもできますが、鳥はすぐに飛んでいってしまします。樹木の枝や葉に隠れて、姿全体が見えなかったり声だけのこともあります。予期しない発見や出会いが野鳥観察の魅力のような気がします。

猪名川町には自然が多く残されているので、自宅の庭や近くの公園、通勤の途中なども、ちょっと目をやれば野鳥観察のできるポイントがいろいろあります。これからは、鳥たちも子育てシーズンになり、その姿を観察するには良い季節になります。



▲▼今回観察に成功したホオジロ(上)とヒヨドリ(下)



気になり、残念な思いもしました。野鳥を見ているだけでも楽しいのですが、名前が分かると、その楽しさは何倍にもなりますので、下調べや、図鑑は必要だなと思いました。

登り尾公園は、住宅がすぐ近くにあるにもかかわらず、自然が残されていて、野鳥も長く飛来するので、手軽にバードウォッチングを楽しめるスポットとしておすすめです。



▶登り尾公園には、観察小屋も整備されています

再認識できました。

【いながわ特派員】

おもしろ川柳

今回のテーマは「うぐいす」
けさ初音音痴もいるぞうぐいすの
中桐徹 白金
春うれし目覚ましさんはホーホケキョ
メイコ 原
野遊の親子にうぐいす応援歌
山内正二 紫雲
来月のテーマは「庭」です
応募方法は、四月二十六日までにハガキで町長公室広報広聴係へ。